

Cisco Device Activation(CDA)ポータルで新しいプロファイルを作成するにはどうすればよいですか。

内容

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するために次のアクションを実施する際に役立ちます。この手順に従ってお客様やパートナーに問題が発生した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)を参照してください。

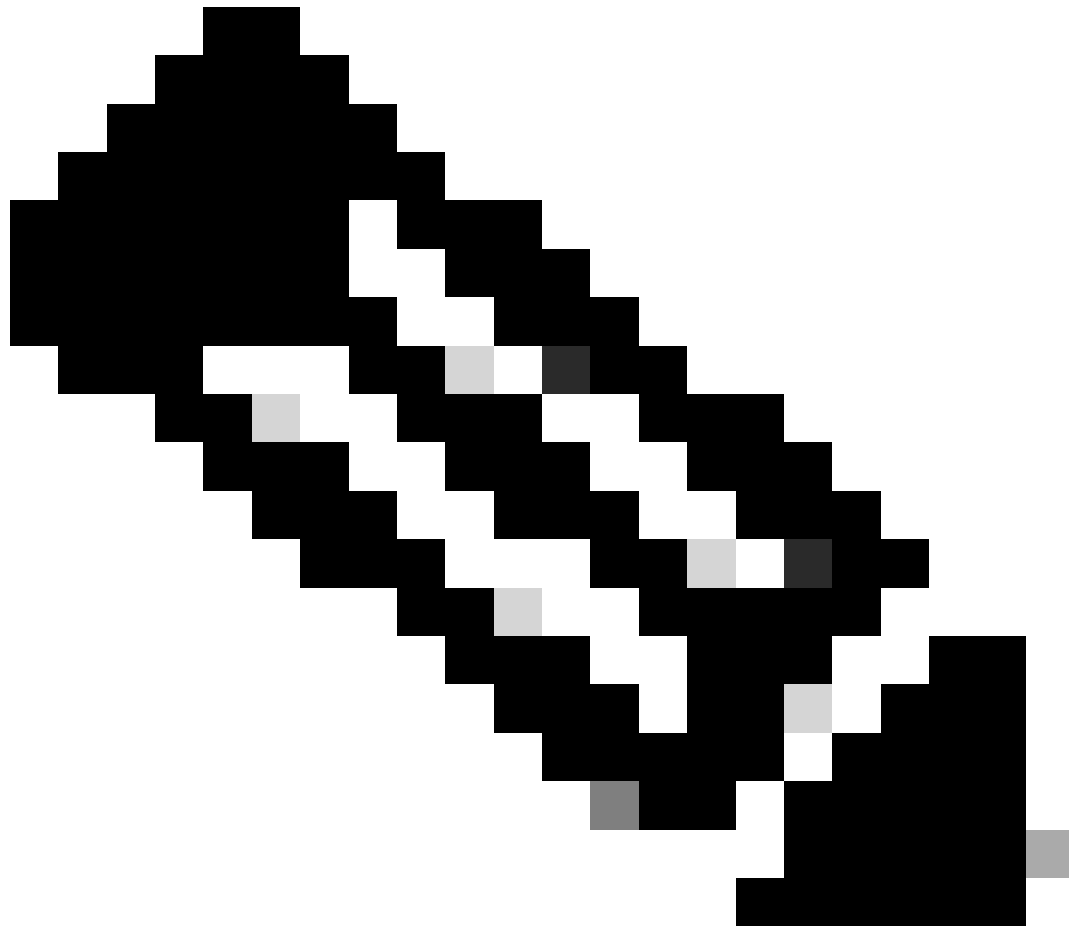
ビデオ

このコンテンツの目的は、教育用または情報用の情報を共有することです。ビデオを見るか、以下のコンテンツを読むかを選択できます。どちらも同じ内容であるため、好きな形式で自由に操作できます。

前提条件

作業を開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント
- このトランザクションを実行するユーザーには、プロファイル管理アクセスが必要です。
- プロファイル設定のXML/TXT形式



注：ライセンスサポートチーム以外の社内シスコリソースを使用している場合は、これらのアクションを自分で実行しないでください。

手順

ステップ1：クリック [Profile Management](#) リンク

ステップ2: Search By フィールドで、Customer name、Customer No、Sold To、Ship To、All Profiles、Unmapped Profiles、Profile Nameなどのオプションをドロップダウンから選択し、検索値を入力して、Searchをクリックします。例：すべてのプロファイル。

ステップ3：ここで、会社名のドロップダウンフィールドが表示されるので、新しいCDAプロファイルを作成する対象の会社を選択します。（その会社名に関連付けられているすべてのプロファイルが表示されます）

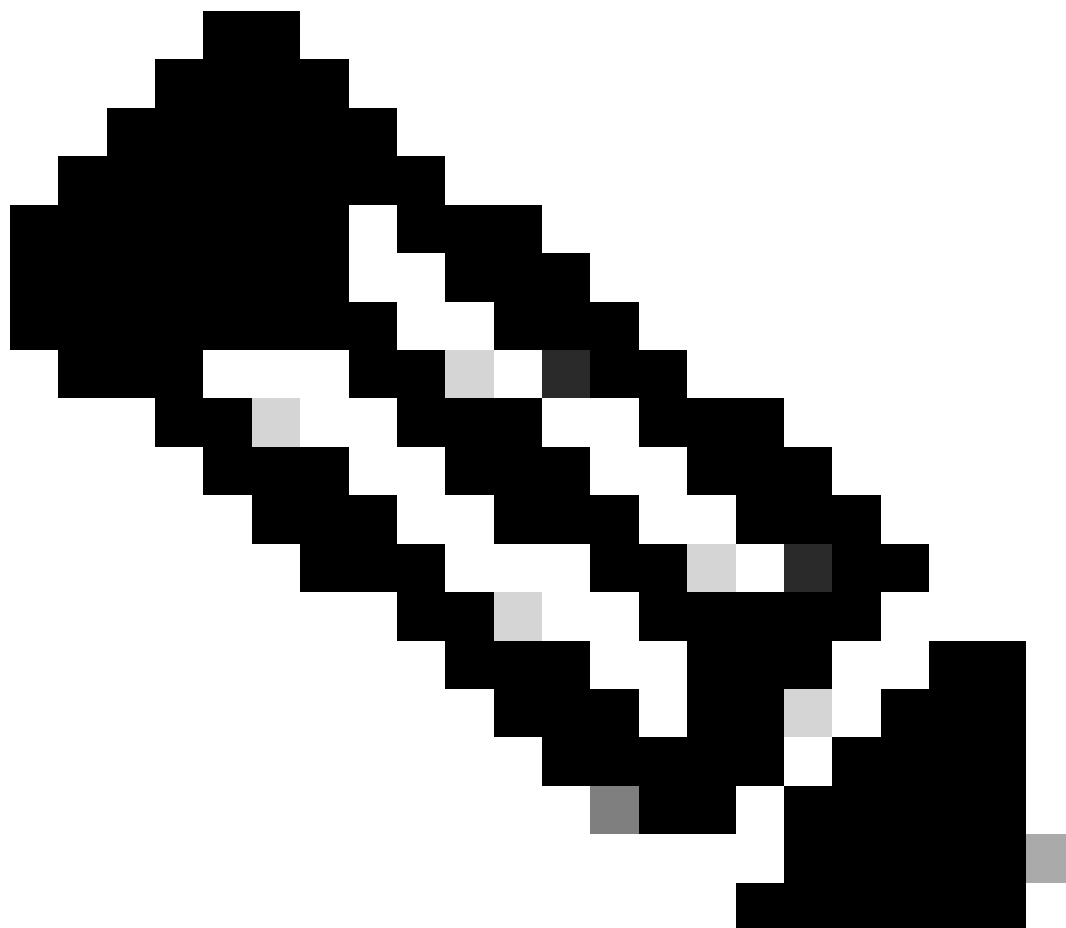
ステップ4: Add Profile ボタンをクリックします。

ステップ5: 販売先番号(会社の番号 – 会社の名前)、出荷先番号（会社の番号 – 会社の名前）、

PID(s)、プロファイル名ドロップダウンなどの必須フィールドに入力します。Profile Nameドロップダウンから、Create New Profileオプションを選択します。

ステップ6：アクティベーションコードの設定のトグルをOFFのままにします

ステップ7:Profile NameフィールドにProfile Nameを入力し、Upload Fileフィールドを使用してプロファイル設定をアップロードします。



注：プロファイル設定ファイルのサンプルファイル（XMLおよびテキストフォーマット）をダウンロードできます。

ステップ8:Add Mappingをクリックします。

ステップの結果：新しいプロファイルの追加の成功または失敗を確認するメッセージが表示されます。

ステップ9：プロファイルが作成されたら、会社名のドロップダウンから会社を選択します。その会社名に関連付けられているすべてのプロファイルが表示されます。

ステップ10 : アクティブにする必要があるプロファイルのうち、非アクティブ状態のものを選択します。Activateボタンが上部に表示されます。

ステップ11:Activateボタンをクリックしてプロファイルをアクティブにします。

トラブルシューティング

このプロセスで対処できない問題が発生した場合、ソフトウェアライセンスオプションを使用してSupport Case Manager(SCM)でケースを[オープン](#)してください。

このドキュメントの内容についてのご意見は、[ここ](#)を参照してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。